

事務事業実績測定調査

10104010012	交通安全施設整備事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	12.交通渋滞の緩和や安全な交通環境を確保するため、市内の幹線道路の整備や京阪本線連続立体交差事業を進めるとともに、生活道路の改善を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律、交通安全対策特別交付金等に関する政令				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	道路環境が整備され、歩行者、自転車、バイク、車両の交通事故がなくなる。				
事業概要	地元の要望等により、地域の交通環境の実態を調査し、地元の意向を踏まえて適切な交通安全対策を立案する。立案した交通安全対策に基づき、道路柵などの交通安全施設の新設を行うとともに道路反射鏡や区画線の新設、更新を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市内の交通事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	1,150	1,100	1,050		
実績	1,197					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.32	1.65	1.40
正職員数	1.32	1.65	1.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	10,394	13,119	11,224
正職員人件費(換算額)	10,394	13,119	11,224
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	61,554	56,757	54,556
■事務事業の総計(千円)	71,948	69,876	65,780
国庫支出金	52,879	51,287	49,116
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	19,069	18,589	16,664

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	カーブミラー63基、安全柵(フェンス含)97.5m、ガードレール7.0m、区画線16,660.8m(内、グリーンライン 1,650.3m)ポストコーン63本、道路照明2箇所、歩道改良(切り下げ等)1.8m、蓋掛け(歩行空間改良)33.4m、イバージハンプ4箇所、駅前ロータリー改良88.1㎡	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、地元要望や地域の実態を踏まえながら、効果的かつ効率的に整備を進める。	

事務事業実績測定調書

10104030012	めいわく駐車防止事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名	交通安全啓発事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1995(H07)年度		~		
根拠法令等	枚方市めいわく駐車防止に関する条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	めいわく駐車台数がなくなり、スムーズな道路等の通行ができています。				
事業概要	枚方市駅周辺の「重点地域」において交通指導員2人を配置し、めいわく駐車をしようとする者に指導・助言及び啓発を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	悪質・長時間駐車台数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	台
目標(予測)	0	0	0	0		
実績	2					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.18	0.28	0.27
正職員数	0.13	0.28	0.27
非正規職員数(計)	0.05	0.00	0.00
再任用職員数	0.05	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,246	2,226	2,165
正職員人件費(換算額)	1,024	2,226	2,165
非正規職員人件費(計)	222	0	0
再任用職員人件費(換算額)	222	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	8,548	9,112	9,453
■事務事業の総計(千円)	9,794	11,338	11,618
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	9,794	11,338	11,618

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	0.00%	50%未満 : 低い
事務事業の実績	<p>めいわく駐車指導巡回、共通駐車券システムの市民への浸透により、めいわく駐車台数は減少してきている。2019年度は、啓発チラシ4,681枚を貼付、口頭指導4,350件、悪質・長時間駐車は2台あり、警察に通報した。今後も、めいわく駐車防止の徹底を図るため、啓発チラシの貼付や口頭注意を実行する。また、枚方市駅周辺の共通駐車券システムの実施とあわせ、めいわく駐車防止に努める。(共通駐車券販売枚数205,050枚)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、PR活動等を積極的に行うことにより、共通駐車券システムを市民に浸透させていく。	

事務事業実績測定調書

10104030013	岡東町自動車駐車場施設維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1994(H06)年度		~		
根拠法令等	枚方市自動車駐車場条例及び同施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市駅周辺において駐車でき、枚方市駅周辺の迷惑駐車がなくなる。				
事業概要	<p>岡東町自動車駐車場(収容台数 自動車 241台(定期160台・一時81台)・自動二輪車 64台(定期49台・一時15台)) 立体自走式6層(地下1階、地上4階)鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 敷地面積2,100.21㎡、建築面積1,578.91㎡、延床面積7,387.74㎡の施設の運営と維持管理。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100以内	100以内	100以内	100以内		
実績	82.3					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.37	0.48	0.57
正職員数	0.37	0.48	0.57
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,913	3,816	4,570
正職員人件費(換算額)	2,913	3,816	4,570
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	395,480	328,122	267,595
■事務事業の総計(千円)	398,393	331,938	272,165
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	398,393	331,938	272,165

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	82.30%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	平成28年度に枚方市駅前に大型商業施設が開業して以降、平均回転率は高止まりで推移している。 平成31(2019)年度は、普通自動車の一時利用が291,633台、定期販売枚数が1,924枚(12ヶ月)、自動二輪車の一時利用が5,307台、定期販売枚数が587枚(12ヶ月)であった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、指定管理者による適切な管理運営が行われるよう指導する。 また、施設維持のため必要となる市有建築物保全計画に基づき工事を行っていく。	

事務事業実績測定調査

10104030014	開発交通関係協議・指導事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2005 (H17) 年度		～		
根拠法令等	枚方市開発事業等の手続等に関する条例及び同施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適切な開発指導により、工事車両による事故や開発による交通環境の変化による事故やめいわく駐車が発生せずに住民が安心して暮らせている。				
事業概要	開発行為等の申請に対して、交通安全施設・自動車駐車場・自転車置場等の設置及び工事期間中の工事車両等の安全対策について協議・指導を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	申請に対する協議・指導率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.79	1.01	0.76
正職員数	1.75	1.01	0.76
非正規職員数(計)	0.04	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.04	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	13,865	8,031	6,093
正職員人件費(換算額)	13,780	8,031	6,093
非正規職員人件費(計)	85	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	85	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	13,865	8,031	6,093
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	13,865	8,031	6,093

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	開発事前協議に伴う交通協議件数 328件 (7条:90件、12・32条:71件、17条:75件、建築確認:88件、事前相談:6件、前年度分15件) について、それぞれ協議・指導を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、条例に基づき適正な事務の執行を行う。	

事務事業実績測定調書

10104030015	交通安全啓発事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名	交通安全啓発事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民等が交通ルールやマナーの遵守や理解を深めて、交通の秩序を維持することが、交通事故を防止する役割であることを認識することにより交通事故をなくし、安全な交通社会を実現できている状態。				
事業概要	<p>交通事故を1件でも減らすように、以下交通安全啓発活動等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春、秋の全国交通安全運動(啓発パレード、駅前キャンペーン、自転車マナーアップキャンペーン) ・交通安全市民大会(市民) ・子どもの交通安全教室(保育所・幼稚園・小学校) ・交通安全運転講習会(市民) ・高齢者自転車教室 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市内の交通事故発生件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	1,150	1,100	1,050		
実績	1,196					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.30	1.43	1.40
正職員数	0.85	1.03	1.20
非正規職員数(計)	0.45	0.40	0.20
再任用職員数	0.10	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.35	0.40	0.20
■人件費総額(千円)	7,648	8,959	9,620
正職員人件費(換算額)	6,693	8,190	9,620
非正規職員人件費(計)	955	769	0
再任用職員人件費(換算額)	444	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	511	769	0
■直接経費(千円)	7,065	8,731	8,588
■事務事業の総計(千円)	14,713	17,690	18,208
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	14,713	17,690	18,208

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>2019年度の実績は、春・秋の交通安全運動:駅前キャンペーン(18ヶ所)、交通安全市民大会:約200人、交通安全教室については、中学校5校でスクエアドストレート交通安全教室をはじめ、合計166回(総参加者約21,000人)開催した。 また、引き続き小学校での交通安全教室(歩行者・自転車)を民間業務委託により市立小学校全45校で実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	効率的、効果的に事業を推進していくため、交通安全教室の民間委託拡大を検討していく。	

事務事業実績測定調査

10104030016	交通対策協議会補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名	交通安全啓発事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1967(S42)年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	交通対策協議会への支援を行うことにより協議会の取り組みが充実し交通事故のない社会が実現している。				
事業概要	<p>校区コミュニティ、地元自治会、地域団体と連携し各種交通安全啓発を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 春・秋の全国交通安全運動 交通安全大会…枚方市交通安全市民大会 交通安全立看板の設置等 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市内の交通事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	1,150	1,100	1,050		
実績	1,196					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.31	0.29
正職員数	0.10	0.31	0.29
非正規職員数(計)	0.10	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.10	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	974	2,465	2,325
正職員人件費(換算額)	787	2,465	2,325
非正規職員人件費(計)	187	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	187	0	0
■直接経費(千円)	10,426	10,592	10,402
■事務事業の総計(千円)	11,400	13,057	12,727
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	11,400	13,057	12,727

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	校区コミュニティ、地元自治会等の地域団体と連携して広く交通安全啓発を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、地域の意見を聞きながら、効果的・効率的な交通安全啓発事業を実施していく。	

事務事業実績測定調書

10104030017	放置自転車等管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1987(S62)年度		～		
根拠法令等	枚方市自転車等の放置防止に関する条例及び同施行規則等、自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	放置自転車等を移送し保管場所において保管することにより、鉄道駅周辺をスムーズに通行することができている。また、保管自転車についても所有者への返還までの間適切に管理できている。				
事業概要	鉄道駅周辺の自転車等放置禁止区域から移送した放置自転車等の保管及び返還を行う。また、引取りのない自転車はリサイクルや売却処分を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	放置自転車等返還台数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	台
目標(予測)	1,150	1,100	1,050	1,000		
実績	1,164					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.53	0.48	0.43
正職員数	0.23	0.48	0.43
非正規職員数(計)	0.30	0.00	0.00
再任用職員数	0.30	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,144	3,816	3,447
正職員人件費(換算額)	1,811	3,816	3,447
非正規職員人件費(計)	1,333	0	0
再任用職員人件費(換算額)	1,333	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	11,108	9,477	9,609
■事務事業の総計(千円)	14,252	13,293	13,056
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	14,252	13,293	13,056

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	101.20%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>放置自転車等の適正な保管を行い自転車保管場所の効率的な運営を図った。 2019年度の実績は、保管台数1,902台、返還台数1,164台、売却処分台数625台、リサイクル処分台数59台であった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、放置自転車の適正な保管及び売却手続きを行い、効率的な管理運営を図る。	

事務事業実績測定調書

10104030018	放置自転車対策事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名	交通安全啓発事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1987(S62)年度		~		
根拠法令等	枚方市自転車等の放置防止に関する条例及び同施行規則等、自転車の安全利用の促進および自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	交通安全の確保、災害救援の円滑化及び通行機能の維持を図り、もって良好な都市環境を保持する。				
事業概要	鉄道駅周辺を自転車等放置禁止区域に指定し、放置自転車、原動機付自転車(50cc以下)の指導・警告・移送業務を行う。(13駅:樟葉駅、牧野駅、御殿山駅、枚方市駅、枚方公園駅、光善寺駅、香里園駅、宮之阪駅、星ヶ丘駅、村野駅、長尾駅、藤阪駅、津田駅周辺)				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	放置禁止区域内からの移送台数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	台
目標(予測)	2,000	1,900	1,800	1,700		
実績	1,902					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.83	0.99	0.76
正職員数	0.37	0.84	0.76
非正規職員数(計)	0.46	0.15	0.00
再任用職員数	0.35	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.11	0.15	0.00
■人件費総額(千円)	4,647	6,968	6,093
正職員人件費(換算額)	2,913	6,679	6,093
非正規職員人件費(計)	1,734	289	0
再任用職員人件費(換算額)	1,555	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	179	289	0
■直接経費(千円)	38,515	37,476	41,135
■事務事業の総計(千円)	43,162	44,444	47,228
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	43,162	44,444	47,228

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	95.10%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	<p>鉄道駅(13駅)周辺の自転車等放置禁止区域において放置自転車等の指導・警告・移送業務を行い、放置自転車数は減少している。 ただし、令和2年2月より、ニッパーク岡東中央(岡東中央公園)と岡本町公園についても、指導・警告を始めたことから、昨年度より増加している。 2019年度の実績は、指導・警告台数12,207台、移送台数1,902台であった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、放置自転車対策を進め、鉄道駅周辺の放置自転車の減少に努める。	

事務事業実績測定調査

10104030019	枚方交野交通安全協会補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名	交通安全啓発事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	交通安全の啓発に関する連携を行うことにより、市民の交通安全に対する意識が向上し、事故のない社会が実現できている。				
事業概要	枚方警察署・交野警察署と連携し各種交通安全啓発活動(①各種交通安全運動広報啓発活動②各種交通安全教育活動③市民参加による交通安全行事④交通安全功労者等表彰等)を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市内の交通事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	1,150	1,100	1,050		
実績	1,196					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.19	0.27	0.27
正職員数	0.09	0.27	0.27
非正規職員数(計)	0.10	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.10	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	896	2,147	2,165
正職員人件費(換算額)	709	2,147	2,165
非正規職員人件費(計)	187	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	187	0	0
■直接経費(千円)	3,103	3,200	3,048
■事務事業の総計(千円)	3,999	5,347	5,213
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,999	5,347	5,213

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	枚方交野交通安全協会、枚方警察署・交野警察署と連携し、以下の交通安全啓発活動を行った。 1 安全運動啓発パレード 2 早朝駅前街頭キャンペーン 3 自転車安全運転ワンデースクール 4 交通死亡事故ゼロキャンペーン 5 自転車・バイク街頭安全点検 6 地域交通安全運転講習会	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、枚方交野交通安全協会と連携を図り、効率的な啓発活動を行い、市民に対し交通安全の取組を進めていく。	

事務事業実績測定調書

10104030020	有料自転車駐車場施設維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	4.安全で快適な交通環境が整うまち	
	取り組みの方向	14.日常生活において安全に歩行できるよう、快適な歩行空間の整備に取り組むとともに、交通事故の防止を図るため、自転車や歩行者の交通安全意識の向上を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1987(S62)年度		~		
根拠法令等	枚方市自転車駐車場条例及び同施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	駐輪場の維持管理を行うことで放置自転車等がなくなり、周辺の通行がスムーズにできている。				
事業概要	鉄道駅13駅の周辺にある20箇所の有料自転車駐車場の運営を指定管理者により行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100以内	100以内	100以内		
実績	99.3					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.85	0.66	0.53
正職員数	0.65	0.66	0.53
非正規職員数(計)	0.20	0.00	0.00
再任用職員数	0.20	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	6,007	5,248	4,249
正職員人件費(換算額)	5,118	5,248	4,249
非正規職員人件費(計)	889	0	0
再任用職員人件費(換算額)	889	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	275,031	279,822	285,990
■事務事業の総計(千円)	281,038	285,070	290,239
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	294,569	283,314	307,023
その他	0	0	0
一般財源	-13,531	1,756	-16,784

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	自転車駐車場の運営管理は、適正に行われている。 2019年度の実績は定期販売枚数112,483枚、一時預かり台数892,735台であった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き指定管理者に対し、効果的・効率的な管理運営を指導していく。	

事務事業実績測定調書

10105010002	バス走行環境整備事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち	
	取り組みの方向	15.市民生活の利便性向上や環境負荷の低減などを図るため、効率的で利便性が高く、持続可能な公共交通環境の整備を図るとともに、公共交通機関の利用を促進します	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2001 (H13) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	バス停での離発着しやすい道路環境を整えることで、バス走行に適した道路環境となり、公共交通機関としてのバス利用促進と利便性の向上が図られている。				
事業概要	円滑なバス走行に適応すべくバス停での離発着しやすい道路環境を整える。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	バスの走行環境に対する市民・バス事業者等の満足度					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	80	80	80		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.10	0.37	0.07
正職員数	0.10	0.37	0.07
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	787	2,942	561
正職員人件費(換算額)	787	2,942	561
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	787	2,942	561
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	787	2,942	561

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線の再編に対する協議 ・杉中学校(バス通学)の乗降実態調査およびバス事業者との調整・協議 ・津田駅前ロータリー改良88.1㎡ 	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、公共交通機関としてのバス利用促進と利便性の向上を図る。	

事務事業実績測定調書

10999990069	交通対策課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	17000350	土木部交通対策課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	交通対策課所管事務の円滑な執行				
事業概要	交通対策課の予算及び決算に関する事務、物品の契約及び購入に関する事務、文書の收受、発送及び整理、保管に関する事務、各委託事業、補助金等の支出及び使用料の調定に関する事務を行う。				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.37	2.51	2.68
正職員数	1.87	2.45	2.45
非正規職員数(計)	0.50	0.06	0.23
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.50	0.06	0.23
■人件費総額(千円)	15,661	19,573	19,642
正職員人件費(換算額)	14,724	19,480	19,642
非正規職員人件費(計)	937	93	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	937	93	0
■直接経費(千円)	721	469	578
■事務事業の総計(千円)	16,382	20,042	20,220
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	16,382	20,042	20,220

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	-	
事務事業の実績	交通対策課所管事務を適性かつ効率的に執行し、各種庶務関係事務を適性かつ迅速に処理した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適性かつ効率的に執行する。	